

## 株式会社クレディセゾン(8253) 2017年度4-6月期決算発表

当期は、中期経営計画の2年目を迎え、成長スピードをさらに加速させるため、「サービス先端企業」として、モバイル決済をはじめとしたカードレス決済への対応や先進的なポイントサービスの創造により「永久不滅ポイント」の付加価値を高めるなど、顧客のニーズや利便性を追求した商品・サービスの提供に加え、日本で培ったノウハウを活用したアジア圏内でのリテール金融ビジネスの推進など、成長企業であり続けるための基盤構築に取り組みました。

また、当社社員によるグループ「東池袋 52」を結成し、若年層を中心としたお客様との親近感醸成など、セゾンブランドの存在感を高めました。

2017年4月には、ビッグデータ基盤「セゾンDMP」が保有するデータを活用した付加価値提供型ビジネスの更なる強化を目的に、最新のアドテクノロジーを駆使した広告事業を展開する株式会社オムニバスの発行済み株式を100%取得しました。また、2017年7月には、新たに家賃保証事業に参入し、賃貸から購入までをカバーする総合住宅金融サービスを拡充しました。

これらの結果、2017年度4-6月期の連結業績は、営業収益720億円(前期比6.7%増)、営業利益131億円(同5.3%増)となりました。また、持分法による投資利益が増加したことにより、経常利益208億円(同35.8%増)、特別利益として投資有価証券売却益を計上した影響により、純利益は216億円(同93.1%増)となりました。

### 1. 主な事業トピックス

#### (1) クレジットサービス事業

- ① プレミアムカードの「セゾン・アメリカン・エクスプレス®・カード」や「三井ショッピングパークカード《セゾン》」など提携小売業店舗と一体となった会員募集を強化し、カード総会員数は前期末より19万人増加、2,665万人(前期末比0.7%増)となりました。また、プリペイドカード総発行枚数は前期末より212万枚増加し、4,066万枚となりました。さらに、カード利用活性プロモーションや公共料金、税金などのカード払いの促進、「Apple Pay」の登録・利用施策の強化等に加え、企業規模やニーズに応じた最適なソリューションの提案により法人領域でのキャッシュレス化を促進した結果、法人向けカードの取扱高は前期比15%伸長しており、ショッピング全体の取扱高は1兆1,501億円(前期比5.9%増)、ショッピングリボルビング残高は3,908億円(前期末比2.6%増)となりました。
- ② ネットビジネスの基盤となるネット会員は前期末より30万人増加し、1,416万人(前期末比2.2%増)に拡大しており、ポイントモール「永久不滅.com」の取扱高は150億円(前期比13.6%増)となりました。また、永久不滅ポイントで投資を疑似体験できる「ポイント運用サービス」の利用者は5万人を突破するとともに、2017年7月より、ポイントモール「永久不滅.com」の機能を拡充して総合ポイントサイトに発展させた「セゾンポイントモール」の構築により、「永久不滅ポイント」の汎用性・流動性・付加価値を高めました。
- ③ 海外事業では、ベトナムにおける現地銀行との合弁事業会社「HD SAISON Finance Company Ltd.」において、二輪・家電向けローンを中心に順調に取扱高を拡大しており、連結調整後の貢献利益は1億円(前期比13.7%増)となりました。

## (2)リース事業

事業者の設備投資計画に合わせ、OA 通信機器や厨房機器などを中心に既存主力提携販売店との共同キャンペーン実施や新規重点販売店への営業強化に取り組み、取扱高は 289 億円（前期比 5.6%増）となりました。

## (3)ファイナンス事業

- ① 信用保証事業では、事業資金にも対応した証書貸付型フリーローン保証商品を通じて、地方銀行や信用金庫など地域金融機関とのきめ細かな連携体制の構築に努めた結果、提携先数は 405 先（前期差 11 先増）、保証残高は 3,371 億円（前期末比 0.9%増）となりました。
- ② 「フラット 35」では、「セゾンのホームアシストローン」（住宅購入時の諸費用ローン）など商品ラインナップの拡充効果等により、実行金額 403 億円（前期比 26.7%増）、住宅金融支援機構への債権譲渡済み残高は 4,765 億円（前期末比 5.8%増）となりました。
- ③ 「セゾンの資産形成ローン」（投資用マンション購入ローン）は、有力な提携先との連携強化により、実行金額 248 億円（前期比 11.0%増）、貸出残高は 2,389 億円（前期末比 10.1%増）と伸長しました。

## (4)不動産関連事業

需要が安定している都市部の不動産を中心に不動産売上高が増加しました。

以上

### ◆2017 年度 4-6 月期 単体業績

(1)新規カード開拓枚数	:	74 万枚	(前期比 3.4%減)
(2)新規カード発行枚数	:	62 万枚	(前期比 0.0%増)
(3)カード総会員数	:	2,665 万人	(前期末からの純増数 19 万人)
(内ネット会員数)	:	(1,416 万人)	(前期末からの純増数 30 万人)
(4)稼働会員数	:	1,486 万人	(前期末からの純増数 8 万人)
(5)カードショッピング取扱高	:	1 兆 1,501 億円	(前期比 5.9%増)
(6)カードショッピングリボ残高	:	3,908 億円	(前期末比 2.6%増)
(7)カードキャッシング取扱高	:	632 億円	(前期比 5.3%減)
(8)カードキャッシング残高	:	2,147 億円	(前期末比 0.4%増)
(9)営業収益	:	612 億円	(前期比 5.7%増)
(10)経常利益	:	127 億円	(前期比 0.1%増)
(11)純利益	:	149 億円	(前期比 60.0%増)